

2021年4月-2022年3月株主総会における議決権行使結果について

2021年4月-2022年3月の株主総会においては250社を対象に会社提案議案2,665件、株主提案議案7件の合計2,672件について議決権を行使しました。議案種別毎の議決権行使の集計結果とその概況、および個別議案毎の議決権行使結果は以下になります。

1. 会社提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

項目	賛成 (A)	反対 (B)	棄権 (C)	白紙委任 (D)	合計 (E)	反対比率 (B+C)/E	
会社機関に関する議案	取締役の選解任	1,863	199	0	0	2,062	9.7%
	監査役の選解任	136	41	0	0	177	23.2%
	会計監査人の選解任	8	0	0	0	8	0.0%
役員報酬に関する議案	役員報酬(※1)	129	14	0	0	143	9.8%
	退任役員への退職慰労金支給	0	9	0	0	9	100.0%
資本政策に関する議案 (定款に関する議案を除く)	剰余金の処分	154	1	0	0	155	0.6%
	組織再編関連(※2)	3	1	0	0	4	25.0%
	買収防衛策の導入・更新・廃止	0	2	0	0	2	100.0%
	その他資本政策に関する議案(※3)	5	0	0	0	5	0.0%
定款に関する議案	95	2	0	0	97	2.1%	
その他の議案	3	0	0	0	3	0.0%	
	2,396	269	0	0	2,665	10.1%	

2. 株主提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

	賛成 (A)	反対 (B)	棄権 (C)	白紙委任 (D)	合計 (E)	反対比率 (B+C)/E
合計	1	6	0	0	7	85.7%

子議案を1議案として集計しています。また、同一銘柄を複数の運用財産で保有する場合は1議案として集計しています。同一議案で、賛成及び反対があった場合は、賛成1、反対1として集計しています。

3. 議決権行使の概況

個別議案毎の開示において、会社提出議案において反対したケースおよび株主提出議案における行使の理由を示しています。

① 会社提案に反対した主なケースの概要は以下になります。

- 剰余金処分案では、資本蓄積の状況及び事業戦略等を勘案して総還元性向が著しく低いケースにおいて反対しました。
- 取締役選任議案では、取締役会における独立性が不十分であると判断したケース、その他株主価値に対して影響をもたらさうる事象があったと判断したケース等にお

いて反対しました。

- 社外取締役・社外監査役選任議案では、当該企業との独立性がないと認められるケース等において反対しました。
 - 退職慰労金支給議案では、贈呈金額が非開示であるケース、対象に監査役を含むケース等において反対しました。
 - 役員報酬に関する議案では、その制度設計等において中長期的な株主価値の観点に合致しないと判断したケース等において反対しました。
 - 定款変更議案では、長期的な株主との利害が一致しない可能性があるとして判断したケースにおいて反対しました。
 - 買収防衛策議案では、株主価値を低下させるまたは株主の権利を阻害する可能性があるとして判断し、反対しました。
- ② 株主提案では、提案された議案 7 件のうち、1 件に賛成し、6 件に反対しました。株主提案は会社提案と共に基本的にガイドラインに準拠し、株主価値の拡大に貢献するか否か、投資先企業との対話内容等を勘案した上で、個別議案ごとに判断します。

以上

証券コード	社名	総会日	総会種類	提案者	議案番号、株番	議案分類	賛否	理由
9962	ミスミグループ本社	6/17/2021	定時	会社	2.7	取締役選任	賛成	ガイドラインに則り企業価値拡大の観点から賛成
9962	ミスミグループ本社	6/17/2021	定時	会社	2.8	取締役選任	賛成	ガイドラインに則り企業価値拡大の観点から賛成
9962	ミスミグループ本社	6/17/2021	定時	会社	2.9	取締役選任	賛成	ガイドラインに則り企業価値拡大の観点から賛成
9962	ミスミグループ本社	6/17/2021	定時	会社	3.1	監査役選任	反対	独立性・適性の観点から反対
9962	ミスミグループ本社	6/17/2021	定時	会社	3.2	監査役選任	賛成	ガイドラインに則り企業価値拡大の観点から賛成
9962	ミスミグループ本社	6/17/2021	定時	会社	4	役員報酬	賛成	ガイドラインに則り企業価値拡大の観点から賛成
9962	ミスミグループ本社	6/17/2021	定時	会社	5	役員報酬	賛成	ガイドラインに則り企業価値拡大の観点から賛成